

1813
2011・5/10

大阪教育

昭和29年2月16日第三種郵便物認可/毎月10日発行/1部30円(組合員は組合費を含む)/発行・大阪教職員組合・〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11・大阪府教育会館7F/TEL 6768-2330/FAX 6768-2239/daikyoso@daikyoso.jp 編集発行人・田中康寛/印刷・関西共同印刷所

大教組第182回定期大会

日時 5月28日(土)午前10時開会
会場 府教育会館8F たかつ

出会いに ときめき そしてつながろう

春4月、府内各地で新歓行事が開催されています。教育講座や「先生のがっこう」、バーベキュー大会、スポーツ大会など多彩です。どれも予想を上回る参加者で大盛況。青年教職員・臨時教職員の仲間づくりが広がっています。



府障教青年部主催
新歓バレーボール大会(4/23)



大阪市教しんかんフェスタ・レセプションパーティー(4/23)

4月1日、泉南市教組と泉南教組が「せんせの学校」を開催したのをかわきりに、府内全域で新歓行事がとりくまれました。大阪市教は2日、第1回先輩のワザ伝授講座を約80名の参加で大きく成功させ、23日のしんかんフェスタには110名以上が集まりました。講演とレセプションパーティーを青年中心の実行委員会がすすめて、若者パワーを発揮しました。

南河内地区教組でも青年部が中心になって実行委員会をつくり、9日に新歓教研を行いました。講演の後、ブロックごとの交流会で仲良くなり、「たのしも家」主催でGWに河川敷でのバーベキューが決定しました。堺教組は、290名の参加



堺教組「先生のがっこう」オープニング講座(4/16)

新歓行事は大盛況

あふれる笑顔と喜び

(大阪市・新採)など、明日への希望を語る感想がたくさん寄せられました。



南河内地区教組新歓教研(4/9)

新しい仲間の声

悩みを話せる
それが励みに



大阪市立
喜連北小学校
野澤 良太さん

追いつかなかったり、思うようにクラスがまとまらなかつたりして、自身に余裕がなくなっていくきました。そんな中、組合の先輩と話をする機会ができて、自分の悩みを解決するきっかけとなりました。その後は、悩みを聞いてもらえたことが励みとなって、頑張ることができています。

NEWS FLASH

4・15 大阪労連春闘総行動

「春闘勝利・被災者支援、行動強化大阪行動」として、大阪市、堺市など行政への被災者支援対策の緊急要請を行い、中之島で決起集会を開催しました。



4・15 東日本被災者支援行動



午後3時から大阪市内7カ所で街頭宣伝統一行動に取り組み、被災者支援とともに「賃上げと雇用の安定」「大企業は内部留保を活用し、社会的責任をほたせ」と宣伝しました。

5・1 第82回大阪メーデー

「働くものの団結で大震災被災者救援・復興支援」を掲げ、扇町公園で開かれ、1万人が参加しました。デモ行進では、沿道からも「がんばろう東北」と声援が飛びました。



大教組に加入あいつぐ

湧水

東日本大震災の被災地で、4月下旬からようやく学校が再開され始めている。「久しぶりに友達と会えてほっとした」「お勉強がしたい」「新しい友達と遊びたい」と語る子どもたちの元気な様子が伝えられ、こちらまでほっとする▼被災した子どもたちのメッセージを集めた写真の中に「早く学校に行きたい」というのがあった。「学校に行けばいつもの友だちがいて、先生がいた。それが一番うれしかった」という阪神大震災の体験者の声もある▼どの子にとってもそうだが、人とつながること、遊ぶこと、学ぶことは、人間の生存を支えるといってもいい根源的な要求だ。子どもたちが渴望するものが学校にはいっぱいあり、学校は本来そういう子どもたちの願いを基底にして営まれる。子どもの願いを発現させる学校の機能を、行政の側が硬直した対応で損なうような愚をおかしてはならない▼体と心に過酷な体験を刻み、すっかり変わってしまった環境のもとで通って来る子どもたちは、笑顔のうちに言い知れない不安や苦しみをかかえている。学校という場を願わずにはられない。

(K・T)